

『H28 年省エネ基準を満たすためのお勧め建材ガイド 〈外皮 6 地域 充填断熱編〉』を発行

○省エネ基準義務化を見据え、H28 省エネ基準を満たす断熱材・開口部等の組合せを紹介
○6 地域における充填断熱工法について、具体的な環境共生住宅推奨部品を提案

一般社団法人 環境共生住宅推進協議会（会長：竹中宣雄）は、省エネルギー基準の義務化に先立ち、『H28 年省エネ基準を満たすためのお勧め建材ガイド〈外皮 6 地域 充填断熱編〉』を発行いたします。

一般社団法人 環境共生住宅推進協議会（以下、kkj）は、環境共生住宅を構成する建材や設備の環境性能について独自の推奨基準を定め、これに適合する建材や設備を「環境共生住宅推奨部品」として推奨し、環境共生住宅の普及推進を進めてきました。

この度 kkj は、住宅の省エネルギー基準の義務化を見据えて、外皮の断熱等性能に関する平成 28 省エネルギー基準を満たすことができる環境共生住宅推奨部品の組合せをご紹介します冊子を発行しました。本冊子では、6 地域、充填断熱工法を対象に 3 つの断熱等性能の水準を実現する組合せをご提案しています。

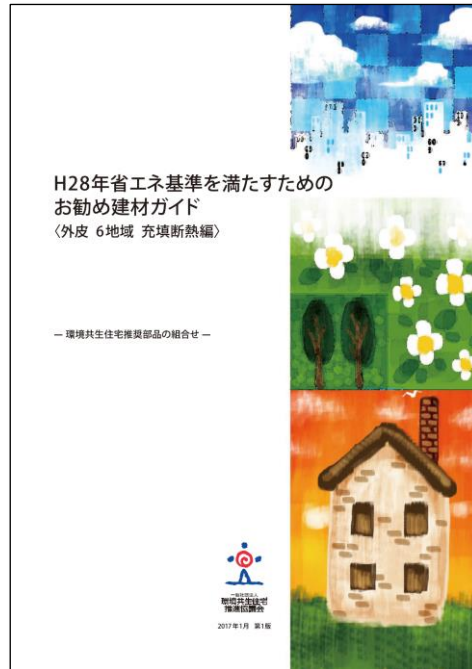
3 つの水準は、H28 年省エネ基準をクリアしたい人にお勧めする「レベルⅠ」、より高い快適性・省エネ性を目指したい人にお勧めする「レベルⅡ」、さらに高い ZEH レベルを目指したい人にお勧めする「レベルⅢ」としています。

それぞれのレベルに応じて、具体的な環境共生住宅推奨部品（以下、部品）の組合せを単に紹介するだけでなく、その部品の種類と仕様を具体的にご紹介していますので、そのまま具体の設計にお役立ていただくことができます。

kkj では皆様の省エネルギー性能の高い住宅設計の一助となるよう、今後、同様の「お勧め建材ガイド」を他の地域区分、他の工法にも展開してまいります。

■ H28年省エネ基準を満たすためのお勧め建材ガイドの主な内容

1. はじめに
2. 外皮性能の基準
 - 1) 断熱性能
 - 2) 日射遮蔽性能
3. 建材選択のポイント
 - 1) 断熱材を選ぶ
 - 2) 窓を選ぶ
 - 3) 玄関ドアを選ぶ
4. お勧めする建材の組合せ
 - 1) 組合せ例
 - 2) 環境共生住宅推奨部品
 - 3) 算定条件
 - 4) 記載事項
 - ・レベルⅢ
 - ・レベルⅡ
 - ・レベルⅠ



5. おわりに

○参考情報

- 1) 地域区分
- 2) 算定に用いた建物のプラン
- 3) ソフトのご紹介

以上

レベルⅢ ZEHレベル

商品：在来木造 工法：充填断熱 対象地域：6地域

■性能

外皮平均熱貫透率 $U_A = 0.56$ [W/(㎡・K)]	気密性の平均 日射取得率 $\eta_{Ac} = 1.8$ 1.9	断熱性の平均 日射取得率 $\eta_{Hh} = 2.2$ 2.4	【省エネ基準及地域】 ① 地域：0.6以下 [W/(㎡・K)] ② 地域：2.2以下 [W/(㎡・K)] ③ 地域：一次エネルギー消費率に換算 ④ 地域：0.6以下 [W/(㎡・K)]
---------------------------------------	---	---	--

※ η_{Ac} 、 η_{Hh} の値は、上記が断熱性能、下段がアルミと樹脂の複合材料製建具による算定結果になります。

■仕様

天井 断熱材：吹き込みグラスウール FFGW1352 t=300
気密材：セルローズファイバー t=220
● 天井の断熱材の熱貫透率 3.8 [W/(㎡・K)]

外壁 断熱材：グラスウールGWHG16-32 t=105
仕上り材：クロス
● 壁の断熱材の熱貫透率 3.3 [W/(㎡・K)]

玄関ドア 断熱材：全樹脂製断熱構造
扉：フラッシュ構造の戸（枠戸向に断熱構造）
● 玄関ドアの熱貫透率 3.49 [W/(㎡・K)]

窓 断熱材：樹脂製建具またはアルミと樹脂の複合材料製建具
ガラス：Low-E 複層ガラス、中空層10mm以上
日射取得率
● 窓の熱貫透率 2.33 [W/(㎡・K)]
● ガラスの日射取得率 0.46 / 0.51

床 断熱材：押出ポリスチレンフォーム3種 b t=75
仕上り材：床材フローリング t=12
建具裏床 t=55
● 床の断熱材の熱貫透率 3.4 [W/(㎡・K)]

厚さ [mm]	窓型
300	
220	
105	
75	
12	
55	

窓	厚さ [mm]	日射取得率	窓型
窓	233 ¹⁾	0.46 ²⁾ 0.51	
	233 ¹⁾	0.46 ²⁾ 0.51	
	233 ¹⁾	0.46 ²⁾ 0.51	
	233 ¹⁾	0.46 ²⁾	
玄関 ドア	349 ¹⁾	0.63	
	349 ¹⁾	0.63	
	349 ¹⁾	0.63	

¹⁾ 製品固有の値
²⁾ 仕様に応じた平均熱貫透率をエネルギー基準に換算したエネルギー消費性能に関する換算情報（2月後の熱損失 Vv6.7）
※ 窓の断熱性能等は、上記が断熱性能、下段がアルミと樹脂の複合材料製建具になります。

【この件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人 環境共生住宅推進協議会 (kkj)
事務局：岡 靖明
Tel：03-6265-3242
Fax：03-6265-3243
E-mail：staff02@kkj.or.jp